

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
堺市長殿		令和6年 6月 25日	
提出者 住 所 大阪府堺市堺区塩浜町5番地 氏 名 新関西製鐵株式会社 松谷 修 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 072-238-5561			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称		新関西製鐵株式会社 堺工場	
事業場の所在地		大阪府堺市堺区塩浜町5番地	
事業の種類		22 鉄鋼業	
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間		2023年4月1日～2024年3月31日	
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	22,345t	全 処 理 委 託 量	21,898t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	21,898t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	447t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 鉱さい)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①16901

項目	実績値
①排出量	16901
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	16901
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

②自ら直接再生利用した量0

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量0

④自ら中間処理した量16901

⑤④のうち熱回収を行った量0

⑥自ら中間処理した後の残さ量16901

⑦自ら中間処理により減量した量(0)

⑧自ら中間処理した後再生利用した量0

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量0

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量16901

⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量0

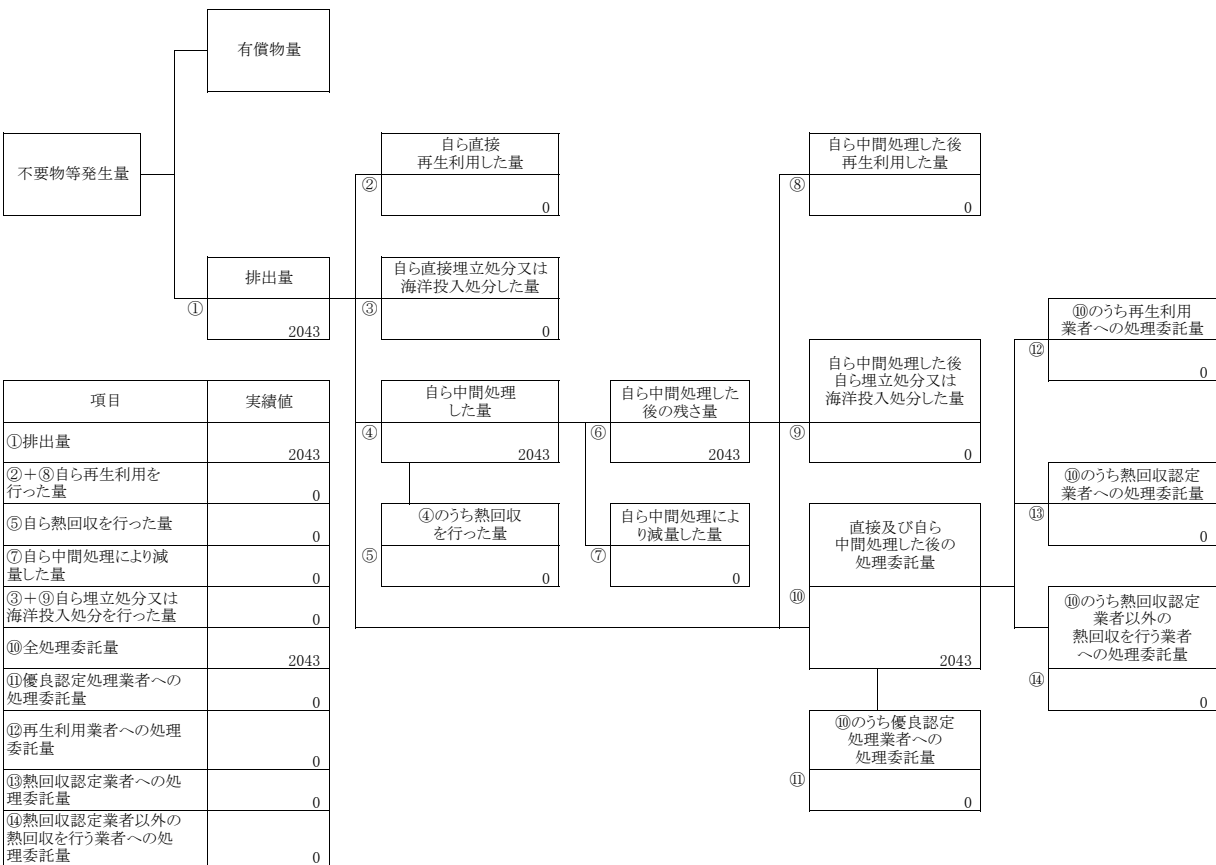
⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量0

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量0

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①

76

項目	実績値
①排出量	76
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	76
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

②

自ら直接再生利用した量

0

③

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④

自ら中間処理した量

76

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

⑥

自ら中間処理した後の残さ量

76

自ら中間処理により減量した量

⑦

0

⑧

自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

76

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

0

⑫

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0

⑬

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0

⑭

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①

19

②

自ら直接再生利用した量

0

③

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④

自ら中間処理した量

19

⑤

④のうち熱回収を行った量

0

⑥

自ら中間処理した後の残さ量

19

⑦

自ら中間処理により減量した量

(0)

⑧

自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

19

⑪

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

0

⑫

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0

⑬

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

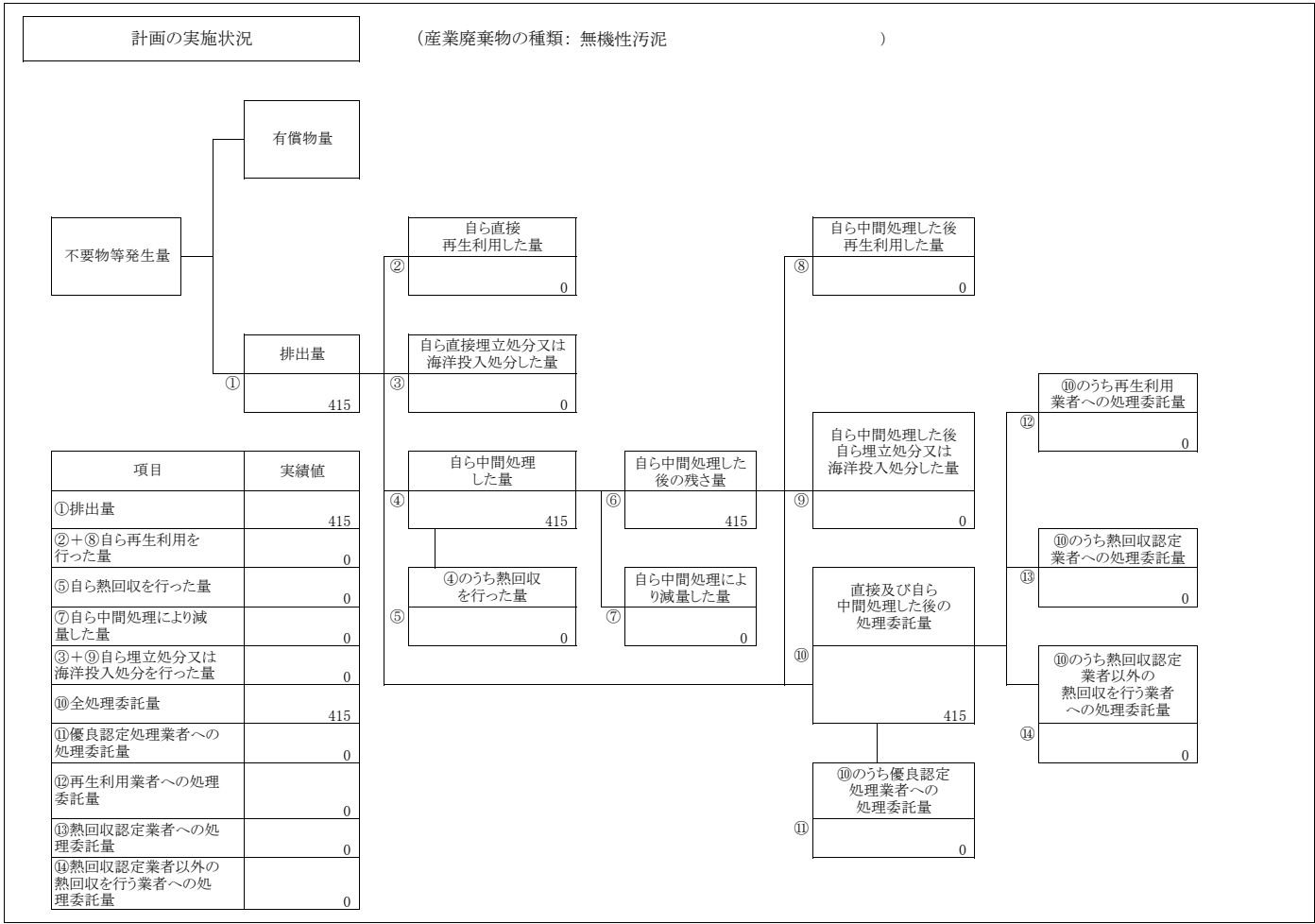
0

⑭

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

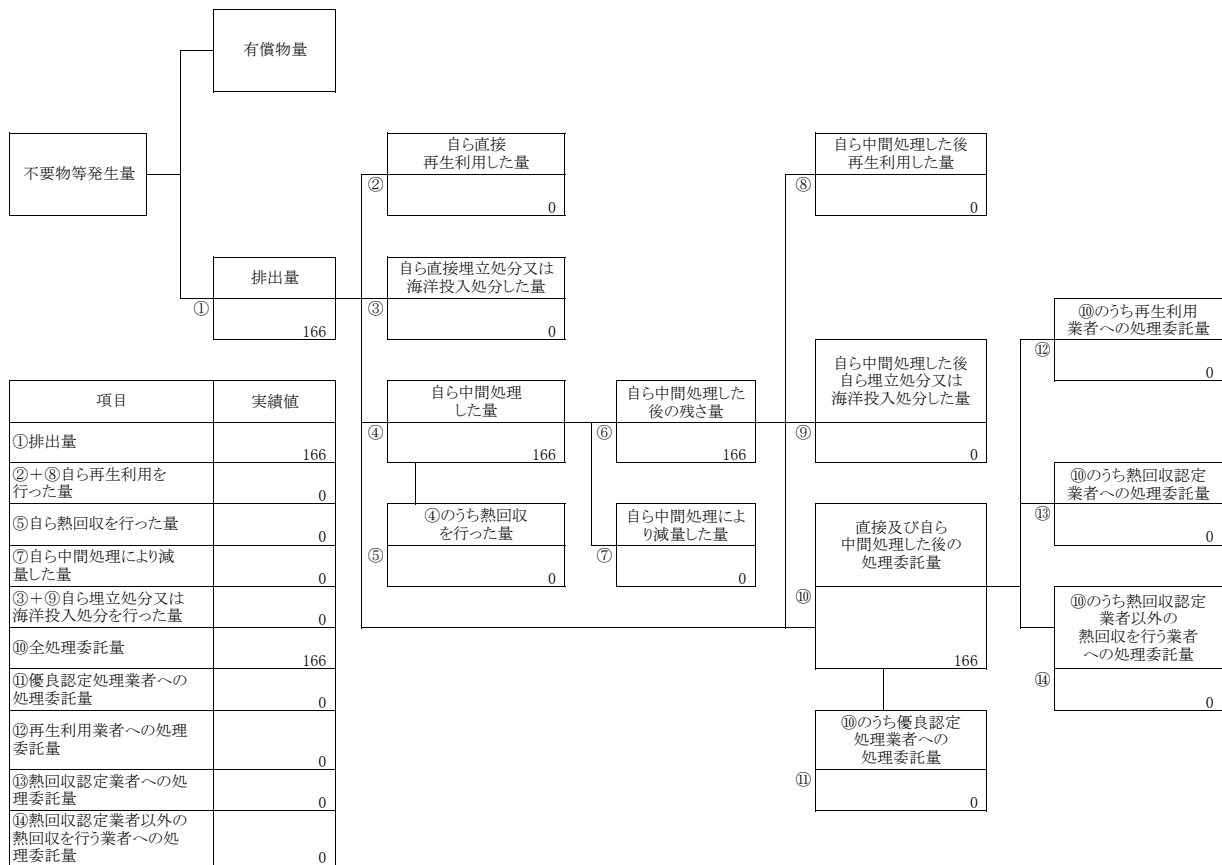
0

項目	実績値
①排出量	19
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	19
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類(工作物の新築、改築又は除去))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: HIDランプ)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①0

項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

②自ら直接再生利用した量

0

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④自ら中間処理した量

0

⑤④のうち熱回収を行った量

0

⑥自ら中間処理した後の残さ量

0

⑦自ら中間処理により減量した量

0

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

0

⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

0

⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：蛍光灯)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①0

②

自ら直接再生利用した量

0

③

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④

自ら中間処理した量

0

⑤

④のうち熱回収を行った量

0

⑥

自ら中間処理した後の残さ量

0

⑦

自ら中間処理により減量した量

0

⑧

自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

0

⑪

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

0

⑫

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0

⑬

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0

⑭

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0

項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①0

項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

②自ら直接再生利用した量

0

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④自ら中間処理した量

0

④のうち熱回収を行った量

⑤0

⑥自ら中間処理した後の残さ量

0

⑦自ら中間処理により減量した量

⑦0

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0

⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫0

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品産業廃棄物)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①0

②

自ら直接再生利用した量

0

③

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0

④

自ら中間処理した量

0

⑤

④のうち熱回収を行った量

0

⑥

自ら中間処理した後の残さ量

0

⑦

自ら中間処理により減量した量

0

⑧

自ら中間処理した後再生利用した量

0

⑨

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0

⑩

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

0

⑪

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

0

⑫

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0

⑬

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0

⑭

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0

項目	実績値
①排出量	0
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の【別紙】

送 出 先						
住 所	名 称	担当部署	担当書名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する又はその管理者の名称	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する事業場の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪府堺市堺区塩浜4丁目6番地	新関西製鋼株式会社	安全環境グループ				

産業廃棄物の種類	1.排出量	2.処理量の算定										3.処理量の算定					4.処理量の算定	5.処理量の算定
		2-1.再資源化	2-2.自己処理	2-3.自己処理	2-4.自己処理	2-5.自己処理	2-6.自己処理	2-7.自己処理	2-8.自己処理	2-9.自己処理	2-10.自己処理	2-11.自己処理	2-12.自己処理	2-13.自己処理	2-14.自己処理	2-15.自己処理		
コード	名 称	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)
コード	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	②の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	③の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の最終中間処理後の量	④の量のうち、自ら中間処理を行った後の量	⑤の量のうち、自ら中間処理を行った後の量	⑥の量のうち、自ら中間処理を行った後の量	⑦の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑧の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑨の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑩の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑪の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑫の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑬の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑭の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑮の量と⑯の量を合計したものの(最終計算)	⑰の量と⑱の量を合計したものの(最終計算)
1	1401 磁ざい	16,901			16,901		16,901	0			16,901						0	0
2	1320 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	2,043			2,043		2,043	0			2,043						0	0
3	0311 廃油	76			76		76	0			76						0	0
4	0600 炭プラスチック類	19			19		19	0			19						0	0
5	0220 無機性汚泥	415			415		415	0			415						0	0
6	1500 がれき類(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物)	166			166		166	0			166						0	0
7	2521 HIDランプ	0			0		0	0			0						0	0
8	2522 蛍光灯	0			0		0	0			0						0	0
9	0200 汚泥	0			0		0	0			0						0	0
10	2551 水銀使用製品産業廃棄物	0			0		0	0			0						0	0
11	①							0			0						0	0
12	②							0			0						0	0
13	③							0			0						0	0
14	④							0			0						0	0
15	⑤							0			0						0	0
16	⑥							0			0						0	0
17	⑦							0			0						0	0
18	⑧							0			0						0	0
19	⑨							0			0						0	0
20	⑩							0			0						0	0
合計		19,621	0	0	19,621	0	19,620	1	0	0	19,620	0	0	0	0	0	0	0

(注1)トン単価は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。